

Plagger、最初聞いたときに、なんだか便利そうだけど ...  
とっていたけど、なんかとても面白そうに思えてきたので  
入門してみることに。Perl 書けないので試行錯誤。

## インストール

さて、FreeBSD では ports が用意されているので ports からインストール。  
同時に gentoo には、<http://plagger.org/trac> の  
<http://plagger.org/trac/wiki/PlaggerQuickStart>  
を見ながら cpan でインストール。

```
cpan install Plagger
```

... エラー。cpan キャッシュサイズの大きさが小さいのが  
問題だと教えてもらったので

```
/usr/lib/perl5/5.8.7/CPAN/Config.pm
```

の build\_cache の値を 100 に変更してインストール  
... とかしてたら CPAN モジュールを portage 管理してくれる  
g-cpan があるので、そっちを使った方がよいようだ。  
Plagger だけでは、不十分で、

```
Can't locate XML/Feed.pm
```

などといわれるので、

```
g-cpan -i Template::Provider::Encoding  
g-cpan -i XML::Feed
```

最新版の Plagger 本体は、subversion から

```
svn co http://svn.bulknews.net/repos/plagger/trunk/plagger plagger
```

とかして用意。

## 使ってみる

### Recipe: Bloglines to Gmail

で、<http://plagger.org/trac/wiki/PlaggerCookbook> を試してみると  
gmail\_notify.tt がないと言って怒られたので調べてみたら、  
assets のパスの指定が必要だったよう。

```
http://sky.taro-web.com/2006/03/14/000552
```

とする必要があった。

assets は、svn でとってきたファイルの中にある。

ちなみに Bloglines のアクセスパスワードとか書かないといけないのだが  
実行してみたら、base64 にエンコードしてあった。なるほど。

## 設定そのほか

yaml

yaml で書きます。スペースインデントなのかな。

知らなくて TAB 使ったら、読み込みエラーになった。

参考にした URL

<http://d.hatena.ne.jp/toshi123/20060912#p1>

<http://hsbt.que.ne.jp/hiki/hiki.cgi?Plagger>

<http://gomimemo.g.hatena.ne.jp/koyachi/20060223/1140645610>

## プラグイン

### プラグインメモ

Pipe.pm とかできるのかー。これは便利だ。

Plagger::Plugin::Publish::Gmail を参考に Hello World

Plagger で Hello World もないだろうけど、Gmail を参考に。  
init 内で、mailto と mailfrom をチェックしている部分を削除  
initialize 内で、POP before SMTP をやっているところを削除  
ちなみに initialize は、publish.init に登録されている。

Plagger 内部での初期化のためのメソッドなのかな。

notify が publish.feed に登録されている

実際に処理をするためのメソッドのようなので、

ここに

```
print "Hello World?n";
```

とか書いておく。

あとは、適当な設定として

```
- module: Publish::Test  
  config:
```

とかでいい。

設定からデータを読み込む場合は、(そして表示させる時には)

```
my $cfg = $self->conf;  
print $cfg->{name};
```

とか。こうすると、

```
- module: Publish::Test
  config:
    name Takefumi
```

から Takefumi を読んで出力する。  
まあ、Plagger として利用するためには、

```
my($self, $context, $args) = @_;
```

の \$args を使えばいいのかな .